

2016年4月19日

「平成28年（2016年）熊本地震」災害ボランティアを考えている学生のみなさんへ

2016年4月14日（木）、熊本県を震源とする大規模な地震、さらには16日（土）未明にも熊本県内と大分県内の広い範囲で強い地震が発生し、甚大な被害が発生している状況です。このような中で、現地に対して何らかの形で支援したいと考えている本学学生も多いことと思われます。

しかしながら、現在も余震が相次ぎ、被害拡大や土砂崩れ・倒壊家屋等による二次被害が拡大することが予測される緊急支援フェーズの下においては、十分な知識やノウハウを持たない状態でボランティアとして現地へ入ることは非常に危険です。また、現地ではまだ災害ボランティアの受け入れ体制が十分ではなく、場合によってはかえって迷惑になってしまうことがあるため計画性なく行動することは控えてください。

ひとまず刻一刻と変化する現地の様子を注視し、報道等で情報を収集してください。それでも今すぐ現地のために何か貢献したいという場合はその思いを募金という形で表しましょう。本学でも学生主体による「AGU くまもと応援募金」を4月20日（水）より実施予定です。

また、現地では多くの家屋が倒壊しており、今後は生活支援や子どもたちの心のケアなど息の長い活動が必要になっていくでしょう。本学としても夏期休業期間を利用した現地でのボランティア活動の実施等を検討していきたいと考えております。学生のみなさんは、今置かれた状況の中で、力を求められたときに自分に何ができるのか、そのために今自分がやるべきこととは何かを考え、心の準備をしておいてください。

緊急支援対策委員会（ボランティア・ステーション）

（問い合わせ先）政策・企画部 ボランティア担当 agu-volunteer@aoyamagakuin.jp